



長期実践型 インターンシッププログラム

募集要項

やりがい・充実度 120%

「本気」インターンシップ

コアスタッフとして社会課題解決プロジェクトに参画できる！

NPO・NGOの基礎知識やマネジメントスキルが身につく！

NPO・NGOで働くためのスキルとネットワークを獲得できる！

運営体制

このプログラムは、市民・公益セクターの次世代育成をめざし、6つのNPO・NGOが連携して開発・運営しています。

連携団体

京都市南青少年活動センター

(特)地域環境デザイン研究所 ecotone

(特)きょうとNPOセンター

(特)テラ・ルネッサンス

(社福)塔南の園児童館

(特)ユースビジョン（事務局）

長期実践型 NPO・NGO インターンシッププログラムとは

このプログラムでは、社会的な課題の解決に取り組む NPO・NGO において、コアスタッフとしてプロジェクトに参画する 6 ヶ月間の長期インターンシップを行います。

1 ヶ月程度の短期間では経験できない、プロジェクトの企画から実施、評価に至る一連のマネジメントプロセスに携わる実践的な内容です。

インターンシップの事前・中間・事後には、各分野のインターン生が集まり、分野を超えた知識・視野を広めるゼミ形式の合同研修を実施し、NPO・NGO に関する基礎知識やプロジェクトの運営に必要なスキルを習得する機会を提供します。

プログラム期間

2007 年 10 月～2008 年 3 月（6 ヶ月）

インターンシップ：週 1～2 回程度、200～400 時間の参加を原則とします。

合同研修：計 4 日間（事前・中間・事後）

プログラムのスケジュール

	07年 9月	10月	11月	12月	08年 1月	2月	3月
インターンシップ		← 各インターン先にて、プロジェクトに参画 →					
合同研修	研修1・2 9月29・30日 (土・日)			研修3 12月16日 (日)			研修4 3月29or30日 (土or日)

参加対象

NPO・NGO で働きたいと考える大学 1～4 回生、大学院生、若手社会人（概ね 30 代まで）

募集人数

12 人程度（各団体 1～2 名程度）

参加費

10,000 円 *インターン先への通勤、及び合同研修時の交通費、食費、宿泊費については、原則参加者の自己負担となり、別途必要です。

応募説明会を開催します！

本プログラムの参加をお考えの方はぜひご参加ください。質問や疑問も受け付けます。
「NPO・NGO でのキャリアデザインを考えるセミナー」（インターンシップ応募説明会）

日時： 2007 年 8 月 2 日(木) 13:00～16:20

場所： キャンパスプラザ京都 2 階ホール（JR 京都駅ビル駐車場西側・京都中央郵便局西側）

*詳細 <http://blog.canpan.info/npointern/>

インターンシップ

下記のNPO・NGOでのプロジェクトに、コアスタッフとして参画します。

No	プロジェクト名	インターン先
1	センターに集まる人々が出会い、交流するための、 みなみカフェプロジェクト！	京都市南青少年活動 センター
2	話すのが苦手な20代の青少年が安心していれる場、新たな チャレンジのできる場をつくる「20代の話せるプログラム」	京都市南青少年活動 センター
3	日本に「寄付文化」を根付かせよう！募金箱事業拡大プロジ ェクト	(特)テラ・ルネッサンス
4	「テラ・ルネ回収事業」拡大プロジェクト	(特)テラ・ルネッサンス
5	「てらるねフェアトレード商品」開発・販売プロジェクト	(特)テラ・ルネッサンス
6	環境／メディア／アートがテーマのイベントに関する企 画・運営プロジェクト	(特)地域環境デザイン研究所 ecotone
7	お祭り・イベント空間のエコ化支援『環境対策支援便』、 および使用するサインデザインの企画・作成プロジェクト	(特)地域環境デザイン研究所 ecotone
8	アウトリーチによる子ども家庭支援プロジェクト	(社福)塔南の園児童館
9	NPO・ボランティアを知る！学生さんいらっしゃい プロジェクト（仮称）	(特)きょうとNPO センター
10	社会貢献を仕事にしたい！NPOと若者をつなぐ、 ポータルサイト構築プロジェクト	(特)ユースビジョン
11	「JVCC2008」を素材としたNPO・NGOの「ロジ」 業務標準化プロジェクト	(特)ユースビジョン

合同研修

インターンシップ期間の事前・中間・事後に、ゼミ形式による合同研修を実施します。各分野のインターン生が集まり、相互に学び合うことで、分野を超えた知識・視野を広め、ネットワークを構築する機会を提供します。インターン先のスタッフも毎回参加します。

合同研修Ⅰ・Ⅱ（合宿形式）

オリエンテーション、NPOの基礎知識・プロジェクトマネジメントについてのレクチャー

日程：9月29・30日（土・日） 場所：京都市内会場

合同研修Ⅲ

インターンの中間発表、プレゼンテーションスキルのトレーニングやプロジェクト運営に関する
ディスカッション

日程：12月16日（日） 場所：京都市内会場

合同研修Ⅳ

インターンのふりかえり、総括、プロジェクト評価

日程：3月29or30日（土 or 日） 場所：京都市内会場

(注意・確認事項)

- (1) ゼミ形式による合同研修への参加は必須です。合同研修日程を確認の上、応募してください。
- (2) インターン期間中にトラブルが起きた際、責任の所在を明確にし、またインターン先の規則や指導を守って誠実に業務に取り組むため、インターン先に対して誓約書を提出します。インターン期間中に知り得た、インターン先の内部情報や機密事項、また個人に関する情報は、許可なく公開・漏洩することはできません。
- (3) インターンシップ中の事故に備え、ボランティア保険に加入します。別途保険料 200 円が必要です。
- (4) 原則として報酬はありません。
- (5) インターン先によって別途参加要件を定めています。各インターン募集情報シートの参加要件欄を確認してください

応募・選考の流れ

① プロジェクトを選択

インターン募集情報シートの内容をよく読み、希望するプロジェクトを選択してください。

② 応募シートを提出

〔締切：8 月 10 日(金)午後 5 時 (必着)〕

応募シートをダウンロードして必要事項を記入の上、info@youthvision.jp まで、原則電子メールに添付して提出してください。

応募シートダウンロード先：<http://blog.canpan.info/npointern>

※応募シート受理後、随時書類審査・面接を実施していきますので、応募〆切日(8 月 10 日)前に受講者が決定する場合があります。お早めにご応募下さい。

③ 一次選考（書類審査）結果の通知

応募シート受理後一週間以内に、一次選考結果を電子メールにてご連絡します。

④ 最終選考（面接）を実施

インターン先より連絡致しますので、日程を調整の上、面接にお越し下さい。

⑤ 最終選考結果の通知

8 月下旬に、最終選考結果を郵送致します。

問い合わせ・応募先

(特)ユースビジョン (担当：桑田)

E-mail: info@youthvision.jp

Tel : 075-254-8617 (月～金 13:00-18:00) FAX : 075-254-8627

〒604-8203 京都市中京区三条通室町西入衣棚町 59-1 三条清水ビル 5 階

インターン募集情報シート No.1

私たちの目指すこと、それは、ズバリ「居場所」づくりです。

そして、その想いを一緒にカタチにしてくれるパートナーを求めています。

団体名	京都市南青少年活動センター
プロジェクト名	センターに集まる人々が出会い、交流するための、 みなみカフェプロジェクト！
プロジェクト概要	ロビーの喫茶コーナーを活用し、青少年ボランティアが、センターの利用者に安価な食べ物や飲み物を提供し、そこに集う人たちが出会い、交流する場となることを目指しています。 週に 2 回程度定期的に喫茶オープンし、基本的なメニューの作成・買出し・販売などの運営をボランティアのスタッフが担います。喫茶での軽食を提供するだけでなく、利用者（以下お客さん）と日々の出来事について気軽に話せる、簡単な相談ができる場をワーカーやスタッフが協力して作っていきます。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	・毎週月、木に実施している喫茶の実施・運営 ・その他の曜日の実施可能性の模索 ・喫茶の運営ミーティングの実施（第 1 土曜日） ・ボランティアが自主的に運営できるようになるための関わり ・その他、喫茶の運営に必要な事柄
採用人数	1 名
勤務地	京都市南青少年活動センター 住 所：京都市南区西九条南田町 72 最寄り駅：近鉄『東寺駅』より徒歩 10 分 市バス『九条大宮』バス停より徒歩 5 分
勤務日数、時間	毎週月・木 及び 第 1 土曜日 12:45～21:30 ※基本的には週 2 日。ある程度日程は相談に応じます。 ※当センターは水曜休館です。
参加必須行事・会議	・運営ミーティング（第 1 土曜日） ・喫茶の日（月・木曜日）
必要なスキル・知識・経験	・基本的な P C 操作 （☒Word、☒Excel、☐PowerPoint、☒メールソフト、☐その他（ ）） ・日常的にウェブサイトを利用していること
参加要件	・期間中に P C メールでの連絡が取れること ・遅刻・欠席の連絡など、最低限の連絡ができること ・ある程度、先の予定を把握できること ・基本的に全行程に参加できること

求める人材像 こんな人と一緒に 仕事がしたい！	・ センターの目的を理解し、ともに事業をつくっていける人 ・ グループでメンバーやリーダーとして活動した経験がある人 ・ 自分なりに考えて、アイデアを出せる人 ・ イラストを描ける人大歓迎			
事前学習事項 図書・ウェブサイト など	・ 食品衛生についての基本的な知識			
費用弁償	報酬	なし		
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担		
	その他の経費	事業に関する経費に関しては、センターが負担します。		
インターンを通し て得られること	・ 多様な人と関わる経験 ・ 事業を企画・運営する経験 ・ ボランティアコーディネートの経験			
団体情報	ミッション	みなみ青少年活動センターでは、そこに集まる人たちが 出会い、いろいろな人の価値観や人生観にふれたり、自分 を見つめなおしたり、時には「失敗」を経験したり。安 心していろいろな経験やチャレンジができる場所、それぞ れの想いを形にできる場所、そういう「居場所」づくり を目指しています。		
	主な事業	・ ロビー事業「みなみ喫茶」 ・ フリースペース ・ あそびのひろば ・ 20 代の話せるプログラム ・ ほうかごクラブ ・ レンアイリョク向上委員会		
	代表者	所長 入江 令三		
	設立年	南青少年活動センター（旧南勤労青少年ホーム）開所 1 9 6 8 年（現在、管理運営している（財）京都市ユース サービス協会は 1 9 8 8 年設立）		
	組織体制 （南センター）	常勤職員	5 名（アルバイト 1 名含む）	
		非常勤職員	2 名	
		インターン	1 名	
		その他、各事業に関わるボランティアとして 2 0 名程度 参加しています。		
URL	http://www.ys-kyoto.org/minami/			

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート No.2

私たちの目指すこと、それは、ズバリ「居場所」づくりです。 そして、その想いを一緒にカタチにしてくれるパートナーを求めています。	
団体名	京都市南青少年活動センター
プロジェクト名	話すのが苦手な 20 代の青少年が安心していれる場、新たなチャレンジのできる場をつくる『20 代の話せるプログラム』
プロジェクト概要	他者と関わりたいがそのきっかけを見つけれない、普段の生活の場から離れて同世代の人たちと出会いたいというニーズを持つ 20 代の青少年が、プログラムを通して安心して集い、他者との出会いを楽しみながら、コミュニケーション能力を高めることのできる場を提供することを目的としています。 そのための場として、『20 代 café』を月 1～2 回程度、それ以外のプログラムを月に 1 回程度実施します。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	・月に 1～2 回実施している『20 代 Café』の運営 ・新たな『20 代 Café』の運営形式の提案 ・カフェ以外の 20 代の話せるプログラムの企画・運営 ・その他、20 代の話せるプログラムの運営に必要な事柄
採用人数	1 名
勤務地	京都市南青少年活動センター 住 所：京都市南区西九条南田町 72 最寄り駅：近鉄『東寺駅』より徒歩 10 分 市バス『九条大宮』バス停より徒歩 5 分
勤務日数、時間	金曜日・土曜日を中心に週 1～2 回 12:45～21:30 ※勤務日数は相談の上決定します。 ※当センターは水曜休館です。
参加必須行事・会議	『20 代 café』（毎月第 3 土曜日） その他『20 代プログラム』の実施日（毎月第 3 金曜日の予定）
必要なスキル・知識・経験	・基本的な P C 操作 （☒Word、☒Excel、☐PowerPoint、☒メールソフト、☐その他（ ）） ・日常的にウェブサイトを利用していること
参加要件	・期間中に P C メールでの連絡が取れること ・遅刻・欠席の連絡など、最低限の連絡ができること ・ある程度、先の予定を把握できること ・基本的に全行程に参加できること
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	・センターの目的を理解し、ともに事業をつくっていける人 ・グループでメンバーやリーダーとして活動した経験がある人 ・自分なりに考えて、アイディアを出せる人 ・イラストを描ける人大歓迎

事前学習事項 図書・ウェブサイト など	特にありません			
費用弁償	報酬	なし		
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担		
	その他の経費	事業に関する経費に関しては、センターが負担します。		
インターンを通して 得られること	・多様な人と関わる経験 ・事業を企画・運営する経験 ・ボランティアコーディネートの経験			
団体情報	ミッション	みなみ青少年活動センターでは、そこに集まる人たちが出会い、いろんな人の価値観や人生観にふれたり、自分を見つめなおしたり、時には「失敗」を経験したり。安心していろんな経験やチャレンジができる場所、それぞれの想いを形にできる場所、そういう「居場所」づくりを目指しています。		
	主な事業	・ロビー事業「みなみ喫茶」 ・フリースペース ・あそびのひろば ・20代の話せるプログラム ・ほうかごクラブ ・レンアイリョク向上委員会		
	代表者	所長 入江 令三		
	設立年	南青少年活動センター（旧南勤労青少年ホーム）開所1968年（現在、管理運営している（財）京都市ユースサービス協会は1988年設立）		
	組織体制 （南センター）	常勤職員	5名（アルバイト1名含む）	
		非常勤職員	2名	
		インターン	1名	
	その他、各事業に関わるボランティアとして20名程度参加しています。			
URL	http://www.ys-kyoto.org/minami/			

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート No.3

テラ・ルネッサンス目玉プログラム！NGO の醍醐味を余すところ無く味わえます！ ～募金箱事業拡大プロジェクト～	
団体名	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス
プロジェクト名	日本に「寄付文化」を根付かせよう！ 募金箱事業拡大プロジェクト
プロジェクト概要	テラ・ルネッサンスでは、「地雷撤去支援」・「ウガンダ元・子ども兵社会復帰支援」・「テラ・ルネッサンス活動支援」の3つの募金箱を作り、いろんな事業所に設置していただいています。この募金箱の目的は各事業に必要な資金を集めるためだけではありません。「日本に寄付文化を根付かせよう！」という壮大なコンセプトで取り組んでいます。一般的に日本は欧米に比べると「寄付をする文化」が無いといわれており、実際ひとり当たりの年間寄付額は欧米の20分の1程度です。募金箱プロジェクトは、わかりやすい報告書を作成することによって、一般の方にも当会の活動や現地の情報を知ってもらい、「募金」という形で行動を促すようなシステム作りを目指しています。またこの募金箱の設置によって、企業の社会貢献の提案も行っています。 今回のプロジェクトでは、よりよい「報告書」の作成から、チェーン企業への提案書作成、募金箱発送管理などを行ってまいります。このような大掛かりの「募金箱設置プロジェクト」は大きなNGO（東京に一極集中）でしかできない場合が多いため、関西の学生が取り組める機会はありません。当会ではこのプロジェクトを今回の「目玉プログラム」として捉えています。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	★募金箱設置店舗の把握と募金箱管理 ① 募金箱設置者名簿の管理 ② 新規募金箱設置申し込み者への募金箱発送とHPの情報更新 ③ 募金箱残数&シール残数の管理 ★新規募金箱設置店舗の開拓 ① 現在回収に取り組んでいる団体取材し、Web等で広報する ② チラシなどの広報ツールを新しく作成しなおす ③ 企業（チェーン店保有企業など）向けのプレゼンツールの作成 ★報告書の作成と発送 ① 各設置事業所への振込用紙の送付 ② 報告書の作成と発送 ※報告書の作成は、カンボジア事業担当とウガンダ事業担当との協働です すすめていきます。
採用人数	1名

勤務地	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 住所：京都市伏見区深草池ノ内町 5-23 内藤マンション 105 最寄り駅：竹田駅（近鉄/市営地下鉄） 藤森駅（京阪）	
勤務日数、時間	週 2 回程度（原則として、10 時～18 時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また土日勤務など可能性もあります。	
参加必須行事・会議	★基本的に、スタッフ研修やボランティアミーティングは必ず参加してもらいたいと考えています。 その他：11 月に予定している活動報告会 （ウガンダ事務局ローカルスタッフのトシャ・マギーが来日）	
必要なスキル・知識・経験	・ 基本的な P C 操作 （ ☒ Word、 ☒ Excel、 ☒ PowerPoint、 ☐ メールソフト、） ・ 日常的にウェブサイトを利用していること ・ P C メールでの連絡のやり取りが可能なこと ・ 国際協力や NGO に関する知識 （大手の NGO の名前や活動を 10 団体程度は知っていること） ・ スタディツアー参加などの現場訪問経験（必須ではない）	
参加要件	下記のイベントにできるだけ参加してください ・ 7 月 22 日まで開催の「カンボジアからの贈り物」写真展 会場：立命館大学平和ミュージアム ・ 7 月 29 日開催の「京都府国際協力ステーション」及び活動報告会 会場：京都府国際センター及び京都駅ビル 2 階 ・ 8 月 2 日開催の「NPO・NGO でのキャリアデザインを考えるセミナー」 会場：キャンパスプラザ京都 ・ 9 月 8 日開催ので行われる「ボランティア入門講座」（京都市福祉ボランティアセンター主催） 会場：ひとまち交流館京都	
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	①将来 NGO に就職したいと本気で考えている方 ②テラ・ルネッサンスのミッションや理念に賛同してくれる方 ③プロジェクトの目的を理解し、責任をもってこの事業を担ってくれる方 ④自己成長欲の高い方（自ら学ぼうとする姿勢の強い方） ⑤コミュニケーション力・社会常識（敬語など）がある方（企業に提案書をもっていってもらいます）	
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	① 当会代表による講演会への参加 （参加が難しい場合は DVD のレンタル可能） ②「ぼくは 13 歳 職業、兵士。」（事務局にて販売してます） ③「人間と地雷」（当会で貸し出すことができます） ④「世界から貧困をなくす 30 の方法」（合同出版） ※この書籍は必ず購入のこと ⑤当会が保有している新聞切り抜き記事	
費用弁償	報酬	なし
	交通費	☒ 支給 ☐ 自己負担
	その他の経費	昼食は支給します

インターンを通して得られること	① NGO 運営のノウハウとスキル、マネジメントのポイント ② 国際的な広い視野 ③ 「想いを形にする」実行力 ④ NGO/NPO だけにとどまらない幅広い人脈とネットワーク ⑤ 今まで知らなかった価値観と精神的な成長 ※こちらより過去のインターン生（中期：2ヶ月間）の事後レポートを見ることができます。ぜひ参考にして下さい http://www.terra-r.jp/katsudo/reportafterconsortium.pdf		
団体情報	ミッション	市民に「ひとりひとりに未来をつくる力がある」ことを啓発し、実際に行動してもらうことによって、「すべての生命が安心してくらせる平和な社会」を実現する	
	主な事業	① カンボジアでの地雷撤去支援／義肢装具士育成事業／貧困家族生活再建 PJ ② ウガンダ北部での元・子ども兵社会復帰 PJ ③ ラオスにおけるクラスター爆弾撤去支援 ④ ウガンダ・コンゴ民主共和国における小型武器回収事業 ⑤ コンゴ民主共和国における元・子ども兵への職業訓練支援 ⑥ 日本国内における平和教育事業（年間150回ほどの講演会及びセミナー） ⑦ 小型武器規制に関するキャンペーン活動 ⑧ カンボジア・スタディツアー（春・夏） ⑨ 物販・収益事業（書籍/フェアトレード商品） ⑩ ボランティア事業（ボランティアの育成） （国際協力事業①～⑤における補足説明） ※ PJ＝テラ・ルネッサンス独自事業 ※ 事業＝他団体との連携事業 ※ 支援＝提携団体への資金提供	
	代表者	鬼丸 昌也	
	設立年	2001年（法人化2005年）	
	組織体制	常勤職員	4名（＋海外ローカル職員4人）
		非常勤職員	1名（＋海外ローカル職員9人）
		インターン	4名（長期学生インターン）
		その他、各事業に関わるボランティアとして10名程度参加しています。	
	URL	http://www.terra-r.jp/	

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート NO.4

カンボジアの貧困家族生活再建プロジェクト&義肢装具士育成プロジェクトを担おう！ 「テラ・ルネ回収事業」拡大プロジェクト (書き損じ・未使用はがき／インクジェットカートリッジ／古本)	
団体名	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス
プロジェクト名	「テラ・ルネ回収事業」拡大プロジェクト (書き損じ・未使用はがき／インクジェットカートリッジ／古本)
プロジェクト概要	テラ・ルネッサンスでは、「誰もが気軽に取り組める国際協力」のあり方として、換金のできるはがきやインクジェットカートリッジの回収を2005年から始めました。しかし2006年度実績でこれらの事業収入は年間100万円程度しかあげることができていません。このプロジェクトでは、多くのボランティアを巻き込み、取り組みの宣伝と報告の充実を図ることで事業の拡大をしていただきたいと思います。 回収事業はテラ・ルネッサンスのミッションに直結する大切な事業です。しかも、カンボジアでのプロジェクトに直結する事業でもあります。(現在カンボジアで行っているプロジェクトの資金は、この回収事業より捻出しています)市民の人が国際協力に取り組む「初めの一步」を後押しできるシステムを構築してください。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	★はがき回収の広報・企業への取り組み提案 ① はがき回収事業の戦略計画を立てる ② チラシ・プレゼンツール・Webツールの作成 ③ 報告書作成・発送 ④ ボランティアのコーディネート ★インクジェットカートリッジ回収 ① 現在回収に取り組んでいる団体取材し、Web等で広報する ② 回収に取り組む中の方々に対する中間メッセージの送付 ③ 事務局に届けられたカートリッジの仕分け・換金作業 ④ 報告書の作成・送付・マニュアル化 ★古本回収 ① 新規回収事業として、古本回収事業の調査を行う ② 古本回収業者と提携を結び、事業を開始する ※基本的に、ボランティアと協働でプロジェクトをすすめる
採用人数	1名
勤務地	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 住所：京都市伏見区深草池ノ内町 5-23 内藤マンション 105 最寄り駅：竹田駅（近鉄/市営地下鉄） 藤森駅（京阪）

勤務日数、時間	週 2 回程度（原則として、10 時～18 時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また、土日勤務など可能性もあります。	
参加必須行事・会議	★基本的に、スタッフ研修やボランティアミーティングは必ず参加してもらいたいと考えています。 ① 月 1 回のボランティア研修会 ② 週 1 回のボランティア活動日 ③ 1 1 月に予定している活動報告会 （ウガンダ事務局ローカルスタッフのトシャ・マギーが来日）	
必要なスキル・知識・経験	・ 基本的な P C 操作 （☒Word、☒Excel、☒PowerPoint、☐メールソフト、☐その他（ ）） ・ 日常的にウェブサイトを利用していること ・ P C メールでの連絡のやり取りが可能なこと ・ スタディツアーなどでの国際協力（支援）現場訪問経験	
参加要件	下記のイベントにできるだけ参加してください ・ 7 月 2 2 日まで開催の「カンボジアからの贈り物」写真展 会場：立命館大学平和ミュージアム ・ 7 月 2 9 日開催の「京都府国際協力ステーション」及び活動報告会 会場：京都府国際センター及び京都駅ビル 2 階 ・ 8 月 2 日開催の「NPO・NGO でのキャリアデザインを考えるセミナー」 会場：キャンパスプラザ京都 ・ 9 月 8 日開催ので行われる「ボランティア入門講座」（京都市福祉ボランティアセンター主催） 会場：ひとまち交流館京都	
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	① テラ・ルネッサンスのミッションや理念に賛同してくれる方 ② プロジェクトの目的を理解し、責任をもってこの事業を担ってくれる方 ③ 自己成長欲の高い方（自ら学ぼうとする姿勢の強い方） ④ コミュニケーション力・社会常識（敬語など）がある方（企業に提案書をもっていってもらいます） ⑤ このプログラムはボランティアを巻き込んで進めていきます。ボランティアの方により高い影響を与えられるようなモチベーションの高い方	
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	① 当会代表による講演会への参加 （参加が難しい場合は DVD のレンタル可能） ② 「人間と地雷」（当会事務局で貸し出し可能） ③ 「世界から貧困をなくす 3 0 の方法」（合同出版） ※この書籍は必ず購入のこと ④ 当会が保有している新聞切り抜き記事	
費用弁償	報酬	なし
	交通費	☒ 支給 ☐ 自己負担
	その他の経費	昼食は支給します。

インターンを通して得られること	① 国際的な広い視野 ② 「想いを形にする」実行力 ③ NGO/NPO だけにとどまらない幅広い人脈とネットワーク ④ 今まで知らなかった価値観と精神的な成長 ※こちらより過去のインターン生（中期：2ヶ月間）の事後レポートを見ることができます。ぜひ参考にして下さい http://www.terra-r.jp/katsudo/reportafterconsortium.pdf			
	ミッション	市民に「ひとりひとりに未来をつくる力がある」ことを啓発し、実際に行動してもらうことによって、「すべての生命が安心してくらせる平和な社会」を実現する		
団体情報	主な事業	① カンボジアでの地雷撤去支援／義肢装具士育成事業／貧困家族生活再建 PJ ② ウガンダ北部での元・子ども兵社会復帰 PJ ③ ラオスにおけるクラスター爆弾撤去支援 ④ ウガンダ・コンゴ民主共和国における小型武器回収事業 ⑤ コンゴ民主共和国における元・子ども兵への職業訓練支援 ⑥ 日本国内における平和教育事業（年間150回ほどの講演会及びセミナー） ⑦ 小型武器規制に関するキャンペーン活動 ⑧ カンボジア・スタディツアー（春・夏） ⑨ 物販・収益事業（書籍/フェアトレード商品） ⑩ ボランティア事業（ボランティアの育成） （国際協力事業①～⑤における補足説明） ※ PJ＝テラ・ルネサンス独自事業 ※ 事業＝他団体との連携事業 ※ 支援＝提携団体への資金提供		
	代表者	鬼丸 昌也		
	設立年	2001年（法人化 2005年）		
	組織体制	常勤職員	4名	（＋海外ローカル職員4人）
		非常勤職員	1名	（＋海外ローカル職員9人）
		インターン	4名	（長期学生インターン）
		その他、各事業に関わるボランティアとして10名程度参加しています。		
URL	http://www.terra-r.jp/			

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート No.5

ウガンダ元・少女兵の自立を支援する、フェアトレード商品を開発・販売しませんか？	
団体名	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス
プロジェクト名	「てらるねフェア・トレード商品」 開発・販売プロジェクト
プロジェクト概要	テラ・ルネッサンスでは、ウガンダ北部での「元・子ども兵社会復帰プログラム」を実施しています。その受益者の8割以上が子どもを持つ「元・少女兵」です。プログラムの中では元・少女兵に裁縫やデザイン・手工芸品などの職業訓練も行っており、訓練施設で作る商品を日本国内で販売できないかを現在検討しています。そこで今回のインターンプログラムでは、日本国内での手工芸品のマーケティング及び、他団体の調査を行いながら、テラ・ルネッサンスならではのフェアトレード商品の開発とその販売戦略を組み立ててもらいたいと考えています。 また、現在の主力商品である「ウガンダコーヒー」の売上げ増加に向けた様々なキャンペーンなども手がけていただく予定です。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	★ウガンダの元少女兵によるフェアトレード商品の開発、及び国内での販売戦略 ① 他の団体のフェアトレード商品やその販売方法をリサーチし、当会でも取り入れられるような販売方法を導入 ② 日本でニーズがあり、なおかつ受益者の自立を妨げない商品開発を、ウガンダ事業担当と共に進めていく ③ フェアトレード商品の広報物の作成 ④ 商品管理 ★現在販売中のウガンダコーヒーの売り上げ増加に向けた企画や顧客サービスのシステム導入 ① ウガンダコーヒーは当会の主力商品であるため、季節や年齢層などのターゲットごとに販売戦略を立てていく。 ② クリスマス・お歳暮商戦に向けたコーヒーの販売キャンペーンを展開する ③ コーヒー会員の広報と会員増加、サービスの改良を提案・実施・マニュアル化する。 ※ゆくゆくはボランティアを巻き込んで、「フェアトレード事業」としての事業立ち上げをお願いする予定です。
採用人数	1名
勤務地	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 住所：京都市伏見区深草池ノ内町 5-23 内藤マンション 105 最寄り駅：竹田駅（近鉄/市営地下鉄） 藤森駅（京阪）

勤務日数、時間	週 2 回程度（原則として、10 時～18 時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また、土日勤務など可能性もあります。	
参加必須行事・会議	★基本的に、スタッフ研修やボランティアミーティングは必ず参加してもらいたいと考えています。 ★1 1 月に予定している活動報告会期間（2 週間程度） （ウガンダ事務局ローカルスタッフのトシャ・マギーが来日） ※日程はまだ未定ですが、現在ある商品の販売と今後の開発において大切な期間です。	
必要なスキル・知識・経験	・基本的な P C 操作 （ ☒ Word、 ☒ Excel、 ☒ PowerPoint、 ☐ メールソフト、 ☐ その他（ ）） ・日常的にウェブサイトを利用していること ・ P C メールでの連絡のやり取りが可能なこと ・日常会話程度の英語レベル（必須ではない）	
参加要件	下記のイベントにできるだけ参加してください ・ 7 月 2 2 日まで開催の「カンボジアからの贈り物」写真展 会場：立命館大学平和ミュージアム ・ 7 月 2 9 日開催の「京都府国際協力ステーション」及び活動報告会 会場：京都府国際センター及び京都駅ビル 2 階 ・ 8 月 2 日開催の「NPO・NGO でのキャリアデザインを考えるセミナー」 会場：キャンパスプラザ京都 ・ 9 月 8 日開催ので行われる「ボランティア入門講座」（京都市福祉ボランティアセンター主催） 会場：ひとまち交流館京都	
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	①「フェア・トレード」に興味があるだけでなく、テラ・ルネッサンスのミッションや理念に賛同してくれる方 ②何事においてもバランスのとれた考え方をされる方 （人の話をきちんと聴くことができ、なおかつ理解できる方） ③プロジェクトの目的を理解し、責任をもってこの事業を担ってくれる方 ④ 自己成長欲の高い方（自ら学ぼうとする姿勢の強い方） ⑤ フェア・トレードについての基礎知識がすでにある方 ★逆に、こんな方は遠慮いたします。 ①「フェア・トレード」だけにしか興味のない方 ②「フェア・トレード」に過度の期待を持ち、妄信されている方	
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	① 当会代表による講演会への参加 （参加が難しい場合は DVD のレンタル可能） ②「ぼくは 1 3 歳 職業、兵士。」（事務局にて販売してます） ③「世界から貧困をなくす 3 0 の方法」（合同出版） ※この書籍は必ず購入のこと ④当会が保有している新聞切り抜き記事	
費用弁償	報酬	なし
	交通費	☒ 支給 ☐ 自己負担
	その他の経費	昼食は支給します

インターンを通して得られること	① 国際的な広い視野 ② 「想いを形にする」実行力 ③ NGO/NPO だけにとどまらない幅広い人脈とネットワーク ④ 今まで知らなかった価値観と精神的な成長 ⑤ あなたの開発した商品が多くの人の手に届く喜び ※こちらより過去のインターン生（中期：2ヶ月間）の事後レポートを見ることができます。ぜひ参考にしてください http://www.terra-r.jp/katsudo/reportafterconsortium.pdf		
団体情報	ミッション	市民に「ひとりひとりに未来をつくる力がある」ことを啓発し、実際に行動してもらうことによって、「すべての生命が安心してくらせる平和な社会」を実現する	
	主な事業	① カンボジアでの地雷撤去支援／義肢装具士育成事業／貧困家族生活再建 PJ ② ウガンダ北部での元・子ども兵社会復帰 PJ ③ ラオスにおけるクラスター爆弾撤去支援 ④ ウガンダ・コンゴ民主共和国における小型武器回収事業 ⑤ コンゴ民主共和国における元・子ども兵への職業訓練支援 ⑥ 日本国内における平和教育事業（年間150回ほどの講演会及びセミナー） ⑦ 小型武器規制に関するキャンペーン活動 ⑧ カンボジア・スタディツアー（春・夏） ⑨ 物販・収益事業（書籍/フェアトレード商品） ⑩ ボランティア事業（ボランティアの育成） （国際協力事業①～⑤における補足説明） ※ PJ＝テラ・ルネッサンス独自事業 ※ 事業＝他団体との連携事業 ※ 支援＝提携団体への資金提供	
	代表者	鬼丸 昌也	
	設立年	2001年（法人化2005年）	
	組織体制	常勤職員	4名（＋海外ローカル職員4人）
		非常勤職員	1名（＋海外ローカル職員9人）
		インターン	4名（長期学生インターン）
		その他、各事業に関わるボランティアとして10名程度参加しています。	
	URL	http://www.terra-r.jp/	

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート No.6

環境×メディア×アートの可能性 ～イベント企画を通して環境／メディア／アートの可能性を高めて広める～	
団体名	特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所 ecotone
プロジェクト名	環境／メディア／アートがテーマのイベントに関する企画・運営プロジェクト
プロジェクト概要	世の中のより多くの人々が環境問題の本質を知り、ひとりひとりが解決のためのアクションを小さなことからでも実行に移しはじめるということが、環境問題の解決のためにはとても大きな力となります。 当団体では環境 NGO/NPO として、チャリティー目的、商業的イベント、行政主催等にかかわらず、環境をテーマとしたイベントづくりを志向する主催者とともに、来場者が環境課題を知る機会の提供をするため、イベントの企画運営支援を行っています。「環境」が一過性の流行として取り扱われる事態をふせぎ、無関心な人々をも巻き込みながら、ひとりひとりにとって自然で大切なことと感じてもらえる企画づくりを目指しています。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	・ エコイベント空間の企画に向けた情報収集、広告代理店等に提出するプレゼン資料の作成 ・ イベント関係者との打合せへの参加、記録作成 ・ イベント当日業務のサポート ・ 記録作成（映像・写真・取材等）、当団体ウェブサイトでの情報発信に関する業務
採用人数	若干名（適性に応じ複数のイベント企画に携わっていただきます）
勤務地	事務局：京都市中京区柳馬場通三条下る槌屋町 93-1 六角アーバンリズ 504 ほか関西圏のイベント会場等 最寄り駅：阪急四条烏丸、京都市営地下鉄烏丸御池（事務局）
勤務日数、時間	週2回程度（原則として13時～19時）および担当スタッフが指定した日時の勤務を求めます。 ※学事日程、試験日程は考慮します。
参加必須行事・会議	未定（勤務可能日数あるいは時期に応じて、現在企画段階、もしくは進行中のイベントに関わっていただく予定です）
必要なスキル・知識・経験	・ 基本的なPC操作 （■Word、■Excel、■PowerPoint、■メールソフト、■その他（Adobe illustrator 等）） ・ 日常的にウェブサイトを利用していること
参加要件	・ 実習期間中PCメールでの連絡が取れること。 ・ 担当業務の特質上、業務に関連する会議や作業に、積極的に参加し、かつ日程調整ができる方を優先して採用します。

求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	・ 環境課題に関心をもち、メディアやイベント空間を活用したメッセージや情報の発信に高い関心をもつこと。 ・ チームで推進する業務になじみながら、必要に応じて情報伝達や相談、質問をていねいにできる人。 ・ 経験は問いません。与えられた環境のなかで自ら謙虚に学んで成長しようとする意欲がある人を求めます。			
事前学習事項	・ 特にありません			
費用弁償	報酬	なし		
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担		
	その他の経費	実施事業により、経費は当団体が負担します		
インターンを通して得られること	・ 業務を通して、広告代理店、マスコミ、行政職員や NGO/NPO スタッフなど一線で働く人とのネットワークづくりができます。 ・ 大型イベントやチャリティーイベントにおける事業企画のプロセスを実体験できます。 ・ 一般的なボランティア体験では得ることのできない、環境 NGO スタッフとしての経験とスキルの一端を学ぶ機会があります。			
団体情報	ミッション	近年顕著化するグローバルな環境問題と不公正な社会システムに対し、地域からの視点で解決策を探り、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会システムの変革、ライフスタイルの見直し、環境共生型まちづくりを推進します。また、環境活動へ多くの市民の参画を図るべく、市民コーディネーターを育成し、多様なメディアやアートを駆使し表現する能力を獲得するための支援を行い、持続可能な社会システムへの移行を目指します。		
	主な事業	・ リユース食器使用によるごみ減量化サポートおよび社会システムづくり。リユース食器の貸し出し ・ 市民メディア（ウェブサイト、ラジオ、映像、紙媒体等）の活用による情報発信力向上の支援、広報媒体の制作サポート ・ 「フェアトレード」「都市と農村」課題に関わる研究、事業企画 ・ 環境イベントの企画・制作		
	代表者	代表理事 太田航平		
	設立年	2000年（法人化2005年）		
	組織体制	常勤職員	2名	
		非常勤職員	2名	
		インターン	2名	
	URL	http://www.ecotone.jp/		

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

このプロジェクトへ応募する方へ	今回募集するプロジェクトは、一部インターン期間より以前に、業務が開始し動き出すものもあるため、インターンの受け入れが決定した方には順次、現場に参加して頂きたいと考えています（学事予定等は考慮します）。応募の際は上記の要件もふまえながら、「志望理由」欄へ、参加可能な日程、曜日、時間についても記載をお願いします。
-----------------	--

インターン募集情報シート No.7

「環境対策支援使」事業の強化プロジェクト！ -ごみ減量アクションとリユース食器の事業拡大-	
団体名	特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所 ecotone
プロジェクト名	お祭り・イベント空間のエコ化支援「環境対策支援使」、 および使用するサインデザインの企画・作成プロジェクト
プロジェクト概要	当団体では、お祭り・イベント現場における大量消費・大量廃棄の現状を変革しようと、ごみの 6 割～8 割を占める使い捨て食器の減量対策として、「リユース(再利用)食器」のシステム構築と導入支援を、各主催者と連携し実施しています。リユース食器（カップ・お皿など）は、使用後洗浄して繰り返し使うことで、環境負荷の低減につながるシステムですが、時に来場者に取り組みが十分に伝えられず、捨てられたり、持って帰られてしまったりすることが現在課題となっています。 「環境に配慮したお祭り・イベント」の意識を高めるためには一方で政策づくりも大切です。全国のいくつかの都市では「グリーンイベントガイドライン」を自治体が保有しています。ここ京都でも環境に配慮した取り組みが進むよう、行政への政策提言を行なうべく、まずは調査・研究が必要となっています。このプロジェクトでは、実際に環境対策支援のスタッフとして各現場で業務にあたりながら、来場者がリユースの取り組みを理解しやすいサインなどの検討、そして、全国の自治体を対象にしたグリーンイベントガイドラインの比較・検討をはじめとした関連業務全般に関わっていただきます。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	・ 環境対策支援（ごみ減量支援、リユース食器の貸し出し等）業務のスタッフ補助 ・ リユース食器事業に関する問題の発見と解決（以下は一例です） （１）お祭り・イベント空間での来場者の動向調査 （２）イベントで活用される「サインデザイン」の研究 （３）「サインデザイン」の企画と検討、制作 ・ 京都市版グリーンイベントガイドライン（仮）の検討 （１）他都市(国内・国外)動向調査 （２）条例など比較検討 （３）京都市職員との折衝 （４）京都版グリーンイベント条例（案）の作成 （５）成果物の評価 など
採用人数	2名～3名程度（デザイン業務のみの応募もOK）
勤務地	事務局：京都市中京区柳馬場通三条下る槌屋町 93-1 六角アーバンリス 504 ほか関西圏のイベント会場等 最寄り駅：阪急四条烏丸、京都市営地下鉄烏丸御池（事務局）

勤務日数、時間	週 2 回程度（原則として 10 時～18 時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また、土日勤務など可能性もあります。	
参加必須行事・会議	毎週水曜日開催の事務局会議への参加が可能なこと ほか未定	
必要なスキル・知識・経験	・ 基本的な P C 操作 （☒Word、☒Excel、☐PowerPoint、☒メールソフト、☒その他（Adobe illustrator 等 ））	
参加要件	・ P C メールでの連絡のやりとりが可能であること ・ 環境対策支援事業では、屋外業務があります。体力と健康に自信がある方、時間厳守ができる方が向いています。 ・ デザイン業務に携わることを希望する場合は、平面デザインの企画、もしくは製作経験があること。	
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	・ 当団体のミッションに共感、賛同する方。 ・ 経験は問いません。与えられた環境のなかで自ら謙虚に学んで成長しようとする意欲がある人を求めます。 ・ チームで推進しようとする業務の特性を理解しながら、情報伝達や相談をていねいにできる人。 ・ デザイン業務を希望する場合は、当団体のデザインイメージをふまえ、理解しやすいデザインを企画、作成しようとする方。	
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	当団体が「環境対策支援便」を派遣したお祭り・イベントをウェブ検索し、事業概要を理解された上での応募を求めます。「リユース食器」を導入したお祭り・イベントに参加した経験がある場合は、この限りではありません。	
費用弁償	報酬	なし
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担
	その他の経費	実施事業により、経費は当団体が負担します
インターンを通して得られること	・ 業務を通して、広告代理店、マスコミ、行政職員や NGO・NPO スタッフなど環境問題に取り組む第一線の人とのネットワークづくりができます。 ・ 一般的なボランティア体験では得ることのできない、環境 NGO スタッフとしての経験とスキルの一端を学ぶ機会があります。	

団体情報	ミッション	近年顕著化するグローバルな環境問題と不公正な社会システムに対し、地域からの視点で解決策を探り、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会システムの変革、ライフスタイルの見直し、環境共生型まちづくりを推進します。また、環境活動へ多くの市民の参画を図るべく、市民コーディネーターを育成し、多様なメディアやアートを駆使し表現する能力を獲得するための支援を行い、持続可能な社会システムへの移行を目指します。	
	主な事業	・リユース食器使用によるごみ減量化サポートおよび社会システムづくり。リユース食器の貸し出し ・市民メディア（ウェブサイト、ラジオ、映像、紙媒体等）の活用による情報発信力向上の支援、広報媒体の制作サポート ・「フェアトレード」「都市と農村」課題に関わる研究、事業企画 ・環境イベントの企画・制作	
	代表者	代表理事 太田航平	
	設立年	2000年（法人化2005年）	
	組織体制	常勤職員	2名
		非常勤職員	2名
		インターン	2名
	URL	http://www.ecotone.jp/	

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

このプロジェクトへ応募する方へ	今回募集するプロジェクトは、一部インターン期間より以前に、業務が開始し動き出すものもあるため、インターンの受け入れが決定した方には順次、現場に参加していただきたいと考えています（学事予定等は考慮します）。 応募の際は上記の要件もふまえながら、「志望理由」欄へ、参加可能な日程、曜日、時間についても記載をお願いします。 デザイン業務でのインターンシップをご希望の方は、選考の資料として、応募の際に簡単なポートフォリオ等これまで制作した作品のデータを申請書と共にご提出ください。ポートフォリオは選考後返却します。作品をデータ化していない、容量が大きい等提出が困難な場合は事務局までいちどご相談ください。対応方法につきまして、折り返しご連絡させていただきます。
-----------------	--

インターン募集情報シート No.8

『待つ』のではなく『届ける』ための積極的な子育て支援の仕組みを創る！ ～地域に仕掛ける子育て支援の「アウトリーチ」活動～	
団体名	塔南の園児童館
プロジェクト名	アウトリーチによる子ども家庭支援プロジェクト
プロジェクト概要	本当に支援が必要な人にこそ、支援が行き届くようにすること、これが子育て支援・次世代育成に関する取り組みの中での大きな課題です。 子育て支援とは、孤立している親を放置しないで、そうした親同士をつなげることがまず重要です。苦しい時に苦しいと言い、助けてほしい時には助けてほしいとすぐに誰かに言える関係、そんな気楽で信頼感のある関係づくりなくしては、十分な効果を上げることができません。 地域の中でそういった関係を生み出すために、今回は、関係づくりの基礎となる具体的な「場づくり」を当児童館だけでなく、地域の公園等でのアウトリーチ活動により行います。また、子ども家庭支援事業に関わる情報提供を行うWEBの企画・作成も行います。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	①児童館に集う乳幼児親子へのヒアリング (ニーズ調査、必要な支援内容の検討) ②地域の乳幼児親子に向けた公園での遊びと集いの活動の実施 (活動の企画、運営ボランティアのコーディネート) ③地域の中学校との連携事業の計画、実施 (中学生と乳幼児親子が会う「授業」の実施に向けた準備) ④当児童館での子ども家庭支援事業にかかわる情報提供の為にホームページの企画・作成
採用人数	2名
勤務地	塔南の園児童館 住所：京都市南区西九条菅田町4-2 最寄り駅：近鉄『十条駅』から徒歩5分 市バス『九条大宮』『東寺南門前』から徒歩10分
勤務日数、時間	水曜日を中心に週1～2回程度(原則として、10時～17時) ※勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、土日勤務など可能性もあります。
参加必須行事・会議	・中学校との連携事業(12月を予定) ・コアスタッフ会議(毎月第3水曜日夜)
必要なスキル・知識・経験	・基本的なPC操作 (■Word、■Excel、□PowerPoint、■メールソフト、□その他()) ・日常的にウェブサイトを利用していること
参加要件	・期間中にPCメールでの連絡が取れること

求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	①小地域の中での人のつながりを創って行く、ということへの意欲と関心を持つ方 ②用意されたプログラムに乗っかるのではなく、一緒になって考え、問題解決に向かっていきたいと思う方	
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	「地域から生まれる支えあいの子育て」小出まみ著、ひとなる書房 「社会で子どもを育てる」武田信子著、平凡社新書 (カナダでのファミリーリソースセンターの実践を参考にしてください) 「なぜボランティアか？」スーザン・J・エリス著、海象社	
費用弁償	報酬	なし
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担
	その他の経費	事業実施において発生する経費は当団体で負担します。
インターンを通して得られること	・地域の中で人がつながる具体的な場づくりのノウハウと、活動を実践する力が身につきます。	
団体情報	ミッション	社会で子どもを育てる・子どもが社会を創る ・子どもと子育て家庭を支援します ・子どもの健やかな育ちを援助します ・子どもと子育て家庭を支える地域社会を創造します
	主な事業	・学童クラブ事業 ・障がいのある児童の統合育成事業 ・乳幼児クラブ、子育てグループ支援事業 ・子育て支援ステーション事業 ・中高生の活動支援、居場所作り事業 など
	代表者	館長 中川左知
	設立年	塔南の園児童館の開設は1996年 (運営する京都福祉サービス協会は1993年に法人化)
	組織体制	常勤職員 5名
		非常勤職員 2名
		インターン 0名
		その他、各事業に関わるボランティアとして50名程度参加しています。
	URL	http://www.kyo-yancha.ne.jp/syousai/tounannoso.html

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

インターン募集情報シート No.9

大学生とNPOとのいい出会いを、皆さんがプロデュースするプロジェクト。	
団体名	特定非営利活動法人きょうとNPOセンター
プロジェクト名	NPO・ボランティアを知る！学生さんいらっしゃいプロジェクト (仮称) ※参加メンバーでいいプロジェクト名を考えましょう
プロジェクト概要	京都は、全国的に見てもNPOや市民活動が盛んな地域と言われています。しかしながら、京都で学ぶ多くの学生たちの中で、そんな京都のもうひとつの魅力を知っている人は少ないのではないのでしょうか。 私たちは、京都に集まる大学生にもっと京都のNPOや市民活動を知ってもらい、たくさんの人と出会い、活動の魅力を知り、そして活動をサポートしてほしいと考えています。そこで、このプロジェクトでは、京都にいる多くの学生を対象に、皆さん自身で京都のNPO・市民活動を知るためのイベントを企画・運営してもらいます。手法は問いません。学生とNPOのいい出会いをプロデュースしてください。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	日程・内容については目安であり、変更になる場合があります <10月～11月> ・オリエンテーション、初歩研修 ・京都のNPOや市民活動に関する情報収集 (まずは京都の様々な市民活動・NPOを知ってもらうために、市民活動総合センター内で実習をしてもらいます) <12月～2月> ・ニーズ調査 (学生のNPO・市民活動に関する意識やボランティアなどに関わる学生の傾向などの分析) ・事業の企画・提案 <3月> ・事業実施 ・振り返りと自己評価
採用人数	2名
勤務地	京都市市民活動総合センター（指定管理者：きょうとNPOセンター） 住所：京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 ひと・まち交流館京都2階 最寄り駅：地下鉄五条駅・京阪五条からともに徒歩 10 分程度
勤務日数、時間	週 1～2 回程度（原則として、8 時 30 分～17 時 30 分あるいは 13 時～22 時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※土日勤務もあります。
参加必須行事・会議	現在のところは特にありませんが、8月2日開催の「NPO・NGOでのキャリアデザインを考えるセミナー」にはできるだけ参加してください

必要なスキル・知識・経験	・ 基本的な P C 操作 (☒ Word、 ☒ Excel、 ☒ PowerPoint、 ☐ メールソフト、 ☐ その他 ()) ・ 日常的にウェブサイトを利用していること		
参加要件	・ プロジェクトに最後まで継続して参加できること		
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	・ N P O や市民活動に関する知識やボランティア経験の有無は問いません。この長期プロジェクトを通じて、自分も成長し、なおかつ京都の街・市民活動の活性化に役立ちたいという意欲のある方を待っています。		
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	・ 「N P O ・市民活動ハンドブック」発行：京都市、企画・製作：きょうと N P O センター ・ 「よくわかる N P O ・ボランティア」川口清史ら著、ミネルヴァ書房 ・ 「京都発 N P O 最前線」発行：きょうと N P O センター・京都新聞社会福祉事業団		
費用弁償	報酬	なし	
	交通費	☐ 支給 ☒ 自己負担（ただし、業務として出張した場合は支給）	
	その他の経費	事業実施において発生する経費は、当センターが負担。	
インターンを通して得られること	・ 1 つのプロジェクトをやりとげたことで、大学生活だけでは身に付けられない多様なスキルや知識が得られることを保証します		
団体情報	ミッション	京都で活動する N P O への支援をはじめ、市民社会のさらなる発展を目指して、事業（プロジェクト）型の活動を展開しています。「したい」を「かたち」にしながら、市民が自立性を持ってゆるやかに連帯し、主体的に参画できる社会を築きます。	
	主な事業	・ N P O の基盤強化のための支援事業（相談、情報発信・提供、マネジメントコンサルティング等） ・ N P O への融資制度 ・ 各種講演会・研修会の開催 ・ 行政、企業、大学等との連携事業 ・ 京都市市民活動総合センターの運営 ・ 京都市災害ボランティアセンターの運営など	
	代表者	理事長 武田道子	
	設立年	1 9 9 8 年（法人化 1 9 9 9 年）	
	組織体制	常勤職員	1 6 名
		非常勤職員	4 名
		インターン	短期のインターンを毎年 1 ～ 2 名程度受け入れ
	U R L	http://www.npo-net.or.jp/center/	

*このプログラムに関する問い合わせは、募集要項最終ページ記載の事務局まで。団体へは直接連絡しないようにしてください。

このプロジェクトへ応募する方へ	応募シートの「志望理由欄」に、このプロジェクトに参加したい理由、また、このプロジェクトで「私がしたいこと」と「私にできること」、についてご記入下さい
-----------------	--

インターン募集情報シート No.10

社会貢献を仕事にしたい！若者とNPOをつなぐ、ポータルサイト構築プロジェクトの コアスタッフとして、若者とNPOを適切にマッチングする仕組みを創出する！	
団体名	特定非営利活動法人ユースビジョン
プロジェクト名	社会貢献を仕事にしたい！若者とNPOをつなぐ、 ポータルサイト構築プロジェクト
プロジェクト概要	NPO・NGOでは、新しい人材、特に次世代を担う若いスタッフを求めています。しかし、この思いは、残念ながらNPO・NGOで働きたい学生や若者にうまく届いていない現状があります。 今のところ、NPO・NGOでは不定期なスタッフ募集が多く、4月入社とは限らないケースも多くあります。さらに、求人情報は、関係団体や知り合いなど、口コミでの発信がほとんどで、学生にとっては、探しにくく、NPO・NGOの就職につながっていない状況があります。 「スタッフを募集する時に、若い人へ情報を届ける場がほしい（NGO）」 「不定期採用が多いので、いつでも求人情報を発信できる場がほしい（NPO）」 「NPO・NGOで働いている人の仕事の内容や、やりがい・本音を聞ける場がほしい（学生）」「企業や行政との就職活動の違いや、求人情報を見るポイントを解説してほしい。（学生）」こういった切実な声が多くあげられています。 このプロジェクトでは、そういった若いスタッフを求めるNPO・NGOと、NPO・NGOで働きたいと考える若者や学生とをつなぐ仕組みとして、ポータルサイトを企画・構築します。
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など 歓迎します！	・プロジェクトの目的の共有・明確化 ・プロジェクトを実施する環境の分析 (NPOの求人に関わる環境調査・分析、若者の求職に関わるニーズ調査・分析、先行事例研究等) ・サイトコンテンツの企画・提案 (NPOの求人情報や、NPOで働く様子や求める人材像等サイトに載せるコンテンツの提案) ・サイトコンテンツの作成 (NPOで活躍又はNPOに就職する人へのインタビュー、NPOでの求人情報やその探し方、NPOで働くために必要な知識・スキル・心構え等に関する情報の収集、編集) ※ポータルサイト仮オープン：2008年2月中旬 このポータルサイトを使う立場で、「仕事選ぶのに、こんな情報がほしい」「こんな情報があったら、NPO・NGOの仕事がわかりやすい」などの、ユーザーの視点をふんだんに盛り込んだサイトを期待しています。
採用人数	2名
勤務地	特定非営利活動法人ユースビジョン事務所 住所：京都市中京区三条通室町西入衣棚町59番1三条清水ビル5階 最寄り駅：地下鉄烏丸御池駅から徒歩4分（6番出口（無人改札））
勤務日数、時間	週1～2回程度（原則として、10時～17時）

	※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また、土日勤務など可能性もあります。		
参加必須行事・会議	未定ですが、定例会議は必須参加です。		
必要なスキル・知識・経験	・基本的なPC操作 (■Word、■Excel、□PowerPoint、■メールソフト、□その他) ・日常的にウェブサイトを利用していること		
参加要件	・8月2日開催の「NPO・NGOでのキャリアデザインを考えるセミナー」にはできるだけ参加のこと ・期間中にPCメールでの連絡が取れること		
求める人材像 こんな人と一緒に仕事がしたい！	・プロジェクトの目的を理解し、中核を担い成果創出に向けた積極的な意志を持つ人 ・コミュニケーション能力のある人 ・NPO・NGOで働くことに興味がある人		
事前学習事項 図書・ウェブサイトなど	・「一夜でわかる!「NPO」のつくり方」加藤哲夫著、主婦の友社		
費用弁償	報酬	なし	
	交通費	■支給 □自己負担	
	その他経費	事業実施において発生する経費は当団体で負担します。	
インターンを通して得られること	・実際に事業をゼロから創り上げる経験 ・インタビュー等を通して、NPO・NGOの世界で働く人たちとの出会いやネットワーク ・様々な人の生き方や働き方に触れることで、自分自身の生き方・働き方を見つめ直すことができます		
団体情報	ミッション	より良き社会の実現に向けて、主体的に社会に参加し、社会を創造し、社会を変革していく意欲、知識、スキルを持つ若き市民を育成します。	
	主な事業	・ユースボランティアの受け入れ体制整備支援 ・全国の大学ボランティアセンター設立・運営支援 ・新たな担い手育成のためのインターンシップのコーディネート ・NPO等の就職に関する情報・人材のコーディネート ・コンペ、スクール形式等による若手社会起業家育成 等	
	代表者	赤澤清孝	
	設立年	1996年（法人化2000年）	
	組織体制	常勤職員	2名
		非常勤職員	2名
		インターン	1名
		その他、各事業に関わるボランティアが20名程度参加しています。	
URL	http://youthvision.jp/		

インターン募集情報シート No.11

全国のボランティアコーディネーターが集うイベント「JVCC2008」の運営現場に従事しながら、事業の成功を左右する「ロジ」業務の標準化、共有財産化を導く！	
団体名	特定非営利活動法人ユースビジョン
プロジェクト名	「JVCC2008」を素材としたNPO・NGOの「ロジ」業務*標準化プロジェクト
プロジェクト概要	NPO・NGOの現場において、「ロジ」業務*は、NPO・NGOスタッフ業務の大半を占めます。具体的には、会議の参加者確認、議事録作成、資料整理や発送業務、文書作成、電話やメール対応、など多岐にわたります。一つひとつは細かな作業の積み重ねであり、地味な仕事です。しかし、実際には「ロジ」業務がNPO・NGOの事業の成功や質を左右するものであり、重要視されています。 これら「ロジ」業務は、NPO・NGOそれぞれが、自己流で獲得してきたものが多く、またスタッフ個人のみに蓄積され、共有財産化できていないという現状があります。そこで、標準化、共有財産化することで、NPO・NGOの「ロジ」業務の質の向上をはかり、課題解決のために取り組むNPO・NGOの本来の事業の充実をめざします。 2008年2月に開催するJVCC2008（全国ボランティアコーディネーター研究集会）を「ロジ業務」の実践・検証の素材としながらプロジェクトを進めていただきます。 *「ロジ」業務：ロジスティックス（logistic）の略。もともとは軍事用語で「兵站」（へいたん＝最前線の部隊への物資供給や連絡線の確保などの後方支援）の意。そこから派生して、物流業務や会議の事務方を指す。いわゆる裏方。事務局業務。 参考：http://www.osakavol.org/getuvol/mvi2001/mvi3671.html
業務内容 具体的な進め方の提案や新たな企画など歓迎します！	・プロジェクトの目的の共有・明確化 ・プロジェクトを実施する環境の分析（NPO・NGOにおける「ロジ」業務のリストアップ、ヒアリング等） ・JVCC2008に関する「ロジ」業務全般に従事、検証（実行委員会会議（月1回程度）への参加も含む） ・事務局業務のパッケージ化の企画・提案（NPO・NGOにおける「ロジ」業務の標準化、定型フォームの作成）
採用人数	1～2名
勤務地	特定非営利活動法人ユースビジョン事務所 住所：京都市中京区三条通室町西入衣棚町59番1三条清水ビル5階 最寄り駅：地下鉄烏丸御池駅から徒歩4分（6番出口（無人改札））
勤務日数、時間	週1～2回程度（原則として、10時～17時） ※学事日程、試験日程、年末年始等は考慮します。勤務日数は相談の上決定します。 ※午前勤務、午後から勤務、また、土日勤務など可能性もあります。
参加必須行事・会議	・月1回程度の実行委員会会議 ・2008年2月29日～3月2日のJVCC2008当日

必要なスキル・知識・経験	・基本的なPC操作は必須です。 (■Word、■Excel、□PowerPoint、■メールソフト、□その他)		
参加要件	・8月2日開催の「NPO・NGOでのキャリアデザインを考えるセミナー」にはできるだけ参加のこと ・期間中にPCメールでの連絡が取れること ・ボランティアコーディネーターについて理解していることがのぞましい。(必須ではありません)		
求める人材像 こんな人と一緒に 仕事がしたい！	・プロジェクトの目的を理解し、中核を担い成果創出に向けた積極的な意志を持つ人 ・NPOの事務局(裏方)の重要性を少しでも共感できる人、その重要性が想像できる人 ・新規プロジェクトの立ち上げに対する、自主性・開拓性を持つ人 ・コミュニケーション能力のある人 ・一つひとつの仕事を丁寧に行おうとする意志がある人		
事前学習事項・図書・ウェブサイト等	・「一夜でわかる!「NPO」のつくり方」加藤哲夫著、主婦の友社 ・「ボランティアコーディネーター基本指針」JVCA発行		
費用弁償	報酬	なし	
	交通費	■支給 □自己負担	
	その他の経費	事業実施において発生する経費は当団体で負担します。	
インターンを通して 得られること	・どんな仕事に就いても求められるイベント運営、ロジ業務のノウハウが身に付きます。 ・ボランティアコーディネーションの最前線のトピックに触れられます		
団体情報	ミッション	より良き社会の実現に向けて、主体的に社会に参加し、社会を創造し、社会を変革していく意欲、知識、スキルを持つ若き市民を育成します。	
	主な事業 (箇条書き)	・ユースボランティアの受け入れ体制整備支援 ・全国の大学ボランティアセンター設立・運営支援 ・新たな担い手育成のためのインターンシップのコーディネート ・NPO等の就職に関する情報・人材のコーディネート ・コンペ、スクール形式等による若手社会起業家育成 等	
	代表者	赤澤清孝	
	設立年	1996年(法人化2000年)	
	組織体制	常勤職員	2名
		非常勤職員	2名
		インターン	1名
		その他、各事業に関わるボランティアが20名程度参加しています。	
	URL	http://youthvision.jp/	
このプロジェクト へ応募する方へ	Word、Excelの使用レベルについてご記入ください。 ① Wordを使って作成した経験がある書類を1、2例紹介してください。 (例) レポート作成、報告書作成 ② Excelを使って作成した経験がある書類を1、2例紹介してください。 (例) 調査票集計、グラフを含む統計資料作成		